

立教大学ジェンダーフォーラム主催第 71 回ジェンダーセッション

「からゆきさん」にみる性・移動・権力の諸相

日 時： 5月23日（火） 18:30～20:00

講 師： 嶽本新奈氏（日本学術振興会特別研究員 PD・明治学院大学）

会 場： 立教大学池袋キャンパス本館 1203 号室

第 71 回ジェンダーセッションは、嶽本新奈氏をお招きし、『からゆきさん』にみる性・移動・権力の諸相」と題してご講演いただきました。

海外へ渡った「からゆきさん」たちの性は、近代日本の海外膨張主義政策のなかで日本人男性の移動や定住を促進する目的で利用されてきました。しかし歴史資料は、海の向こうに生きる活路を見出した「からゆきさん」たちの姿も浮かび上がらせており、「身売り」と「出稼ぎ」の不可分性を提示しています。「からゆきさん」は、ともすれば「抑圧された女性」と捉えられがちですが、日本の膨張主義の「体現者」となっていた「からゆきさん」たちもいました。「植民地主義」の視点から捉えたときに見えてくるのは、「からゆきさん」たちの下位に置かれた中国や朝鮮の「慰安婦」女性たちであり、また「日本人」であるがゆえに朝鮮人男性らから憎しみをぶつけられる「からゆきさん」たちの存在でした。「抑圧された女性」という像からは抜け落ちる、「からゆきさん」がもつ植民地主義、民族、ジェンダーの輻輳性のありようを、豊富かつ貴重な歴史資料から知ることができました。最後の質疑応答ではフロアーから多くの質問が寄せられ、活発な議論がなされました。また参加者同士の有機的なつながりの形成も生まれ、有意義なセッションとなりました。素晴らしいご報告をしてくださった嶽本先生に、心より御礼申し上げます。

（立教大学ジェンダーフォーラム事務局・土野瑞穂）



セッションの様子